



2023年7月6日

各位

会社名 株式会社ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長グループCEO 安井 豊明
(コード番号：4433、東証プライム)
問合せ先 執行役員 社長室長 兼 経営企画部長 飯島 幸一
(TEL. 03-5924-6075)

当社連結子会社による株式取得（孫会社化）に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社ヒト・コミュニケーションズは、2023年7月6日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社FMG（所在地：千葉県成田市 代表取締役 諸岡 正徳 以下FMG）及び株式会社fmg（所在地：千葉県成田市 代表取締役 諸岡 正徳 以下FMG、fmgと合わせてFMGグループという）の発行済株式の100%を取得し、子会社（当社における孫会社）化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社グループは、マーケットにおける課題を明確化し、課題解決とともに成果追求を目指す「成果追求型営業支援」をビジネスモデルとして、世の中の解決すべき課題に向き合い、営業支援を通じて無限のつながりを生み出す「絆創造企業グループ」を目指しております。また販売・サービス・営業をドメインとして、事業ポートフォリオを拡充する過程において、「モノからコト」への消費行動の変化や政府の観光立国戦略に基づくインバウンド政策に呼応する形で当社グループは2011年より新規事業としてツーリズム分野に参入致しました。以降も中核事業子会社である株式会社ヒト・コミュニケーションズを中心にグループ各社の特徴や強みを活かす形でツーリズム事業を拡大して参りました。

今回孫会社化するFMGグループは、空港におけるグランドハンドリング領域において、「旅客業務」と「航空機整備業務」を一括で受託出来る国内で数少ない有力な事業者です。同領域はコロナ前から人手不足が懸念されており、コロナによる離職者の増加とインバウンド需要の急回復により状況は更に深刻化したことから、今年2月より国土交通省にて「持続的な発展に向けた空港業務の在り方検討会」が設置される等、同領域における人材確保・育成は官民挙げた社会課題として対応が急務となっており、主要空港内での物販、飲食、ラウンジ運営、富裕層向けリムジンサービス、バスターミナルでの案内業務等のサービス分野に強みを持つ当社グループと「旅客業務・航空機整備業務」を一括で受託できるFMGグループの強みが融合することで、既存のグランドハンドリング事業者と一線を画した空港並びに空港周辺における業務領域において一気通貫でサービス提供が行えるだけでなく、深刻化する人手不足への対応力を兼ね備えた新たなビジネスモデルを有する事業者になれるものと考えております。今後、FMGグループを中心に空港及び周辺領域の事業規模を飛躍的に拡大させることで、当社グループの中核事業にすることを目指して参ります。

2. 株式取得を実施する子会社の概要

(1) 名称	株式会社ヒト・コミュニケーションズ
(2) 所在地	東京都豊島区東池袋一丁目9番6号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安井 豊明
(4) 事業内容	アウトソーシング事業、人材派遣事業、有料職業紹介事業
(5) 資本金	1億円
(6) 設立年月日	1998年2月23日
(7) 純資産	9,892百万円(2022年8月期)
(8) 総資産	17,723百万円(2022年8月期)
(9) 大株主及び持株比率	株式会社ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス

		17,899,333株 (100%)
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が当該会社の発行済株式の100%を保有しております。
	人的関係	当社の取締役2名が当該会社の取締役を兼務しております。また当社の監査役1名が当該会社の監査役を兼務しております。
	取引関係	当社は当該会社から経営指導料を受け取っております。
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

3. 異動する孫会社 (FMG) の概要

(1) 名 称	株式会社FMG			
(2) 所在地	千葉県成田市不動ヶ岡2118番5号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 諸岡 正徳			
(4) 事業内容	空港グランドハンドリング事業及びその他周辺事業			
(5) 資本金	1,000万円			
(6) 設立年月日	1996年8月8日			
(7) 大株主及び持株比率	諸岡 正徳 108株 (54.0%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません		
	人的関係	該当事項はありません		
	取引関係	該当事項はありません		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2020年7月期	2021年7月期	2022年7月期
	純 資 産	101百万円	138百万円	627百万円
	総 資 産	822百万円	1,051百万円	2,008百万円
	1株当たり純資産	508千円	694千円	3,136千円
	売 上 高	2,376百万円	1,353百万円	4,243百万円
	営 業 利 益	▲270百万円	▲319百万円	724百万円
	経 常 利 益	▲19百万円	52百万円	814百万円
	当 期 純 利 益	▲18百万円	37百万円	488百万円
	1株当たり当期純利益	▲94千円	185千円	2,441千円
	1株当たり配当金	—円	—円	—円

4. 異動する孫会社 (fmg) の概要

(1) 名 称	株式会社fmg			
(2) 所在地	千葉県成田市不動ヶ岡2118番5号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 諸岡 正徳			
(4) 事業内容	空港グランドハンドリング事業の業務運営 (航空旅客取扱業務、ラウンジ運営業務、搭載管理業務/運航管理業務、航空機整備業務/補助業務)			
(5) 資本金	100万円			
(6) 設立年月日	2020年3月10日			
(7) 大株主及び持株比率	諸岡 佳洋子 51株 (51.0%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません		
	人的関係	該当事項はありません		
	取引関係	該当事項はありません		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2021年2月期	2021年9月期(7か月)	2022年9月期

純 資 産	0.02 百万円	▲0.7 百万円	201 百万円
総 資 産	0.6 百万円	0.4 百万円	980 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	0.2 千円	▲7 千円	2,016 千円
売 上 高	2 百万円	1 百万円	1,581 百万円
営 業 利 益	▲1 百万円	▲0.7 百万円	291 百万円
経 常 利 益	▲0.9 百万円	▲0.7 百万円	292 百万円
当 期 純 利 益	▲0.9 百万円	▲0.7 百万円	202 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	▲9 千円	▲7 千円	2,023 千円
1 株 当 たり 配 当 金	—円	—円	—円

5. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	諸岡 正徳 他 3 名
(2) 住 所	東京都中央区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

6. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	FMG 0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%) f m g 0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)
(2) 取 得 株 式 数	FMG 200 株 (議決権の数: 200 個) f m g 100 株 (議決権の数: 100 個)
(3) 取 得 価 額	株式取得価額 (FMG・f m g) 7,500 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 約 200 百万円 合計 約 7,700 百万円 当該資金は、自己資金及び金融機関からの借入金にて対応予定です。
(4) 異動後の所有株式数	FMG 200 株 (議決権の数: 200 個) (議決権所有割合: 100%) f m g 100 株 (議決権の数: 100 個) (議決権所有割合: 100%)

(注) 取得価額については上記の他、アーンアウトとして最大 2,500 百万円が、FMGグループの業績が株式譲渡契約書において規定された一定の財務指標を達成することを条件として、売主に対して現金で支払われることとなります。

7. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2023 年 7 月 6 日
(2) 契 約 締 結 日	2023 年 7 月 6 日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2023 年 7 月 31 日 (予定)

8. 今後の見通し

本件による当社連結業績に与える影響につきましては現在精査中です。業績予想の修正が必要な場合には速やかにお知らせいたします。

(参考) 当期連結業績予想 (2023 年 4 月 11 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2023 年 8 月期)	59,000 百万円	4,700 百万円	4,720 百万円	2,650 百万円
前期連結実績 (2022 年 8 月期)	64,130 百万円	5,739 百万円	5,759 百万円	3,227 百万円